

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ  
川崎市外国人市民代表者会議  
(第12期 第2年 第3回 第2日)  
ぎじろく  
議事録

1 日時 2019(令和元)年12月8日(日) 午後2時～5時

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 14人

アニー タ リシケ シュ、ウル エリック ファーレイ、大越 ミュートン  
トミオ、金 海花、許 成龍、蔣 香梅、鈴木 ミリアム、スタント  
イルワン、寺田 ヘザー、ポール ウッザル クマル、ボソ ロドリゲス  
ミゲル アンヘル、前田 喜与美、ロペス ハイロ、ロマンダ デイビッド

(2) 事務局

長沼 担当課長、豊田 担当係長、中野 担当係長、関口 主任、日下部  
職員、高橋 専門調査員

4 傍聴者 7人

5 会議次第(公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

## 【全体会】

スタント委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議2019年度第3回第2日を開催する。今日は、カインさん〔チョ委員〕、アルチョムさん〔バテネフ委員〕、アリさん、トランさん、児玉さんから欠席の連絡があった。まず、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局豊田担当係長が説明)

スタント委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、議事に入る。まずは、2019年度の年次報告書についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局日下部職員が資料2に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、事務局から説明のあった進め方でよいか。賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)それでは、2つ目の議事に移る。オープン会議の振り返りについてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料3に基づき説明)

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)では、何か運営面での意見はあるか。」

ロベス委員「分科会のときに代表者用のマイクが1つだけだったので、質問には部会長が答えたが、もっとマイクがあれば部会長の負担を減らせたかもしれない。」

スタント委員長「私からも1つ。2つの分科会にわかれて審議して、そのあとに全体会で共有するという進め方はよかったと思う。ほかにあるか。(なし)では、次は部会審議だ。全体会の再開は16時10分からをお願いします。」

## 【情報・広報部会】

前田部会長「それでは、情報・広報部会を始める。私事で申し訳ないが、仕事の都合で3時45分までしか参加できない。部会報告を誰かにお願いしたいのだが、指名してもよいか。(異議なし)それでは、鈴木ミリアムさんをお願いします。」

いしたい。」

鈴木委員「わかった。」

前田部会長「前回会議の確認については、省略でよいか。（異議なし）では、今日の会議について事務局から説明をお願いする。」

（事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明）

前田部会長「何か質問はあるか。（なし）では、次にオープン会議の振り返りについて、事務局から説明をお願いする。」

（事務局高橋専門調査員が資料4-1に基づき説明）

前田部会長「何か質問はあるか。」

ロベス委員「そもそも乳幼児健診が、何か月、何歳であるか知らない人は多いと思うので、健診の時期についても知らせたらよいのではないか。」

ポール委員「3か月健診を受けたら、そのときに先生から次は10か月だと言われる。」

ウル委員「市役所は誰が何語を必要かわかると思うので、必要な言語を送ってくれるとよい。」

事務局高橋専門調査員「国籍・地域や住所はわかるが、誰が何語を必要としているかはわからない。」

鈴木委員「たとえば、フィリピンの場合でも全員がタガログ語を理解できるわけではない。ピサヤの方なら英語の方が理解できるという人もいる。同じようにネパールにもいろいろな言語がある。何人だから何語という単純な話ではない。」

スタント委員長「私の場合、インドネシア語があっても、どちらかという日本語で資料が欲しい。乳幼児健診だけではなく、予防接種の案内もした方がよいのではないか。」

事務局高橋専門調査員「予防接種に関しては、すでに案内が入っている。」

前田部会長「それでは、これまでも話し合ってきたが、案内に関してはあらためて重要だということを確認した。次に、提言案のドラフトを確認しよう。事務局から説明をお願いする。」

（事務局高橋専門調査員が資料4-2に基づき説明）

前田部会長「何か質問や意見はあるか。」

鈴木委員「『乳幼児健康診査やそのほかの母子保健事業』とあるが、どういう意味か。」

事務局高橋専門調査員「乳幼児健康診査のほかにも、歯の健診などいろいろとある。  
今回、乳幼児健康診査の間診票に関しては、代表者会議で多言語記入ガイドを  
作成するが、そのほかのものについても、市として取組を進めて欲しいという  
意味だ。」

鈴木委員「作成する言語については書かなくてよいか。」

事務局高橋専門調査員「あえて限定する必要もないので、提言に書く必要はない。」  
ロベス委員「内容や表現はよいと思う。2つ目のグラフについてだが、0歳から5歳  
が目立つように強調した方がよいのではないか。枠で囲んだらどうか。」

事務局高橋専門調査員「了解した。」

前田部会長「そろそろ時間だが、ほかに何かあるか。（なし）」

事務局高橋専門調査員「もし、何かあればまだ修正できるので事務局まで連絡して欲  
しい。」

前田部会長「では、何かあれば事務局までということで、部会はここまでとする。  
部会報告に関しては、鈴木さん、よろしくお願ひします。」

## 【教育・就労部会】

蔣部会長「それでは、教育・就労部会を始める。前回会議の確認については省略で  
よいか。（異議なし）では、今日の進め方について事務局から説明をお願  
いする。」

（事務局日下部職員が資料5に基づき説明）

蔣部会長「何か質問はあるか。（なし）では、まずは学校での子どもへの  
日本語支援について、事務局から説明をお願ひする。」

（事務局日下部職員が資料5-2に基づき説明）

蔣部会長「何か質問や意見はあるか。」

アニータ委員「国際教室の設置が小・中学校合計で27校とあるが、川崎市には  
何校あるのか。」

事務局日下部職員「165校だ。」

許委員「それぞれの取組の所管課が違うことのデメリットは何か。」

蔣部会長「日本語指導等協力者の派遣は144時間なので、そのあとの支援を  
継続的にできないかと思う。ほかに何かあるか。（なし）それでは、  
オープン会議の振り返りについて事務局から資料の説明をお願ひする。」

（事務局日下部職員が資料5-1に基づき説明）

蔣部会長「それでは、確認していききたい。①の現在行われている取組の担当課と、  
行っている指導内容を理解している必要がある、についてはどうか。」

許委員「理解している必要はあると思うが、提言の中で詳しく触れるものではない  
と思う。」

ボソ委員「学校での指導が具体的にどういったことをやっているのかは知っておいた  
方がよいと思う。」

蔣部会長「では、②の現在行われている取組をひとつにしたい理由についてはどう  
か。」

アニータ委員「私も子どもが2人、最初の初期指導のあと、そこから急に切れてし  
まって、そのあとにまた取り出しをしてもらったりしたので、それらをつなげ  
ることは重要なかなと思う。」

寺田委員「日本では求められる日本語のレベルが法律で決まっていたりするのかな。」

事務局日下部職員「日本語指導等協力者で目指されているのは、あくまでも初期  
指導なので、生活に不自由なく話せるほどにはならないかと思う。」

蔣部会長「②については、提言の中で意識するようにしたいがよいか。（異議な  
し）では、③の日本語初期指導は何歳からか、はどうか。」

ボソ委員「小学校からだが、提言に書く必要はないと思う。」

蔣部会長「それでよいか。（異議なし）④の日本語習得は、大人になって社会  
に出ていくためにも必要、というのはどうか。先ほどの寺田さんに意見とも重  
なる。」

ボソ委員「今回の提言は学校での子どもへの日本語支援なので、大人への支援とは分  
けるべきだ。」

蔣部会長「支援の対象を広げるという意味ではなく、『社会に出ていくためにも  
必要』という部分ならよいのではないか。」

許委員「⑤の日本語で理解できることと、授業で理解することは別、という部分に  
も関わってくると思う。」

蔣部会長「では、『社会に出ていくためにも必要』については入れたいと思うが、  
それでよいか。（異議なし）⑥の体制が整備したら、取組を周知するにつ  
いては、まだ先の話なので、提言には入れなくてよいと思うがどうか。  
（異議なし）それでは、次に雇用・労働問題について審議しよう。事務局  
から説明をお願いする。」

（事務局日下部職員が資料5-3に基づき説明）

蒋 部会長「提言案について、何か質問はあるか。（なし）では、オープン会議の振り返りについて事務局から説明をお願いする。」

（事務局日下部職員が資料5-1に基づき説明）

蒋 部会長「では、①の入国管理局や市役所に働き掛けた方がよいのではないかと、について何かあるか。」

寺田委員「入国管理局は難しいのではないかと。」

金委員「そこまで提言に入れる意味がよくわからない。」

許委員「この意見を言った方は、外国人は手続き関係で入国管理局に行くので、ここで情報発信するのが効率がよいと考えたのだと思う。でも、私たちの提言は適切に就労できるように環境を整備することなので少し違うように思う。」

ボソ委員「広く情報を周知するという意味では、入れてもよいのではないかと。」

蒋 部会長「では、入れるということによいか。（異議なし）次に、②の提言の背景、問題意識についてはどうか。」

許委員「オープン会議では、詳しく紹介していないが、最終的には背景・理由を載せるのでそれでよいのではないかと。」

蒋 部会長「今日の資料の提言案にも書いてあるので、それでよいかと。（異議なし）次に、③の問題の種類についてはどうか。」

アニータ委員「提言には、問題ごとの取組や窓口のような具体的なことは書かなくてもよいと思う。」

許委員「私もそこまでは書かなくてよいと思う。」

蒋 部会長「では、提言に入れられないということによいか。（異議なし）次に、④の1つ現実的で実現可能な提言を追加するとよりよい。たとえば、外国人を多数雇用している企業または市が外国人雇用のメリットを公表するなど、はどうか。」

ボソ委員「提言に関係ないのでいらないと思う。」

蒋 部会長「反映しないでよいかと。（異議なし）では、⑤の多言語対応のワンストップ相談窓口がもっとあるとよい、はどうか。」

寺田委員「もっとあればよいと思うが、提言からは離れるのではないかと。」

蒋 部会長「提言に入れられないということによいか。（異議なし）最後に、⑥のスマートフォン等を活用した情報発信方法を検討してはどうか、については何かあるか。」

寺田委員「今日の資料にも載っているが、QRコードを活用するとよいと思う。」

金委員「活用したらよいと思うが、そこまでは提言に書かなくてよいと思う。」

蔣部会長「では、入れないということでは、( 異議なし ) 2つのテーマについて審議したが、まとめて何かあるか。」

許委員「学校での子どもへの日本語支援についてだが、現在の体制の問題点をもう少し強調した方がよいのではないか。」

蔣部会長「ほかに何かあるか。( なし ) では、事務局は今日の意見を反映させた提言案の作成をお願いします。今日の部会は以上で終わりにする。」

### 【全体会】

スタント委員長「それでは、全体会を再開する。まずは部会報告だ。情報・広報部会からをお願いします。」

鈴木委員「オープン会議の振り返りについてはいろいろな質問や提案があったが、やはり多言語版の案内を入れることが重要だということを確認した。提言案のドラフトについては、グラフの0歳から5歳の部分を強調するために枠をつけるという意見が出た。主なものは以上だ。」

スタント委員長「何か質問や意見はあるか。( なし ) では、教育・就労部会からの報告をお願いします。」

蔣部会長「オープン会議で出た意見をふまえて、いろいろと検討したが、学校での子どもへの日本語支援については、現在行われている取組を1つにまとめる理由として、予算の確保や取組状況の把握などを入れることにした。ほかには、日本語の習得は、社会に出ていくうえでも重要なものである、ということも入れることにした。現状の課題を明確にするということに関しては、質問されてうまく答えられなかったが、もう少し勉強することにする。次に、雇用・労働問題についてだが、入局管理局にも働きかけたらどうか、ということも採用することにした。そのほかに関しては、すでに取り組んでいたりすることなので、提言にはしないこととした。」

スタント委員長「何か質問や意見はあるか。( なし ) では、続いて市民祭り実行委員会から実行委員会報告をお願いします。」

許委員「まず、市民祭りについてだが、代表者会議の宣伝はうまくできたのではないかと思う。次に、2月に行われる多文化フェスタさいわいについて話合った。今日は、幸区多文化共生推進事業実行委員会の方も来てくれて、意見

交換を行った。今回は、私たちの使えるスペースもかなり広くなるとのことだったので、ぜひみなさん参加をお願いします。」

(事務局日下部職員が確認)

スタント委員長「次に、ニューズレター編集委員会からの報告をお願いします。」

ロベス委員「次のニューズレターが第12期の最後で、発行は3月下旬だ。みなさんには、感想の提出をお願いします。」

スタント委員長「何か質問はあるか。(なし)今日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いします。」

### 【事務連絡】

- ・アンケートの提出について

スタント委員長「以上で今日の日程は終了だ。次回は、来年の1月19日、日曜日、午後2時から、場所はここ国際交流センターで開催する。これで、2019年度第3回第2日の会議を終わりにする。お疲れさまでした。」